

# 健診センター

## ■ スタッフ

センター長 小林 茂樹  
副センター長

スタッフ 保健師 1名  
診療放射線技師 1名  
事務職員 3名

## ■ 部門の特色

健診センターでは、次の3業務を中心に業務を行なっております。

- I. 任意型検診事業
- II. 対策型検診支援事業
- III. 特定非営利活動法人三重乳がん検診ネットワーク事務局としての管理運營業務

### 1. 任意型検診事業

#### 1) PET-CT 健診

2005年秋の開始以来、のべ1600名以上の方に受診いただいている、当健診センターの軸となる健診です。膵臓がん、甲状腺がん、肺がん、大腸がんなどの悪性腫瘍や前がん病変が見つかり、また、がん以外にも様々な疾患が多数発見され、当院において加療されています。

#### 2) 乳がん検診

最新のデータでは日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われていています。当センターの乳がん検診は、乳腺診療に携わっている画像診断医と、乳腺外科医が緊密な連携をとりながら、結果判定を行なっています。

#### 3) 胃腸の健診

胃がんは日本人をはじめとするアジア人に多く、日本人男性においては現在でも最も多く罹患するがんとなっています。胃がんはヘリコバクター・ピロリ感染との密接な関連があり、今後発症を減少させることができるがんのひとつと言えます。

当センターでは、採血のみで胃がんのなりやすさを調べる「胃がんリスク検診」と、カメラで胃内を直接観察する「上部消化管内視鏡検査」を行なっています。また、Option検査として、高度先進医療である「ヘリコバクター・ピロリ遺伝子検査」も行なっています。

さらに検診では珍しい下部消化管内視鏡検査も検診として取り入れ、増加の傾向を示している大腸がんに対応しています。

#### 4) その他の健診

肺CT検診、前立腺がん検診、子宮がん検診、眼科検診、血液検査、骨塩定量検査などを行なっています。

いろいろな検診が割引価格で選択できる「選べる検診」もご好評いただいています。今年度から生活習慣改善を目的とした、管理栄養士による「健康栄養相談」を開始いたしました。

### 2. 対策型検診支援事業

平成24年度から、三重大学医学部附属病院が受託機関となり、健診センターがその業務を担っています。現在三重県及び名張市より事業委託を受け、精度管理調査、実態調査、啓発講演など様々な業務を行なっています。

#### 1) がん検診受診推進・精度管理事業

三重県からの委託を受け、以下の7項目の事業について、実施、検討を行なっています。

- ① がん検診精度管理調査の実施
- ② がん検診の精度管理向上に向けた検討会の開催
- ③ 地域がん登録から得られたがんのデータを活用したがん検診に係る啓発の検討
- ④ がん検診精度管理の向上に関する市町への支援
- ⑤ がん検診受診促進のための県民への啓発活動の実施
- ⑥ がん検診受診率向上に関する市町への支援
- ⑦ 関係機関との連絡調整

#### 2) 生活習慣病予防重点プロジェクト がん検診受診率向上事業

名張市から委託を受け、以下の5項目の事業について実施、検討を行なっています。

- ① 啓発講演会・医療相談
- ② 検診の受け皿整備
- ③ 検診体制強化のための指導・助言
- ④ 保健師スキルアップ
- ⑤ クーポン事業実態調査

### 3. 三重乳がん検診ネットワーク

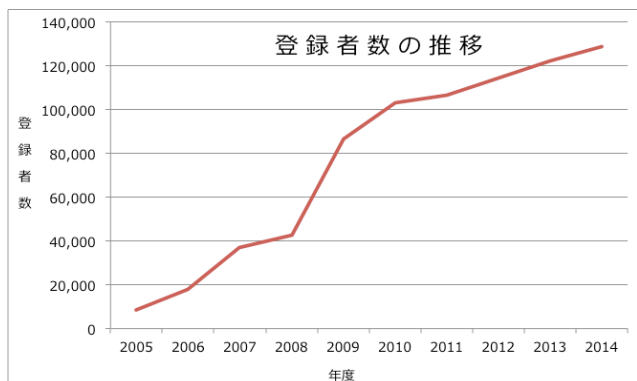
平成24年度より、当事務局を健診センター内に移転し、健診センター業務の一環と致しました。ネットワーク登録事業を中心に、実態調査支援、体

験イベントの実施、普及啓発活動、ピンクリボン運動支援活動などを行なっています。

### 1) 登録カード発行

登録者の推移は下図のとおりで、平成27年3月末時点で128,924人となりました。

26の医療施設において検診結果の登録が行われています。



### 2) 日本乳癌検診学会主導 乳がん検診実態調査支援業務

日本乳癌検診学会主導の全国乳がん検診実態調査が平成23年よりはじまりました。三重県内の乳がん検診実施施設すべてのデータを集計し、日本乳がん検診学会へ一括して報告を行っています。

### 3) ワンコイン乳がん(マンモグラフィ)検診体験イベント

13のネットワーク加入協力機関のもと、40歳以上でマンモグラフィ未体験の女性を対象に実施しました。118名の方にご受診いただき、98.6%の方にイベントに参加してよかったとの感想をいただきました。また「思ったより痛くなかった」「検診の大切さがわかった」などのほか、82.4%の方に「今後も定期的に検診を受けたい」とのご意見をいただきました。

### 4) 伊賀FCくノーとの協定締結

NPO法人伊賀FCくノーの全面協力による、乳がん検診啓発活動に係る締結から3年目となりました。

NPO法人伊賀FCくノーとは、1976年に創部された三重県伊賀市を本拠地とした女子サッカークラブです。

ホームゲーム会場での啓発活動、講演会やトークショーの実施など、伊賀地区の随所で啓発活動を行っていただきました。

### 5) その他の活動

- ・市町提携啓発活動（津まつりや四日市講演会における乳がん検診啓発ブース出展）
- ・ピンクリボン運動支援自販機設置推進事業
- ・乳がん検診普及啓発講演及びがん検診向上WGの開催

## ■ 健診実績

2014年度の健診実績を下表に示します。

がん検診の中で受診者が多いPET-CT健診と乳がん検診における発見がんは、PET-CT健診では肺がん3名、胃がん1名、乳がん検診では浸潤癌4名、非浸潤癌2名でした。

PET-CT健診の要精検者はがん疑いのみでなく、良性疾患を含む多種の領域にわたっています。がんだけでなく、生活習慣病や慢性疾患など、全身を一度にチェックできる健診として優れた検査であると考えられます。

検診項目	受診者数	発見がん数	要精密検査数	がん発見率	陽性反応的中率	三重大紹介者数	院内精検受診率
PET-CT健診	204	4	がん疑い 23 がん以外 18	2.0%	17.4%	20	100%
乳がん検診B	375	6	56	1.6%	10.7%	56	96.4%
乳がん検診C	4						
選べる健診	30		5			5	100%
胃がんリスク検診	13		1			1	100%
上部消化管内視鏡検査	16		3			3	100%
下部消化管内視鏡検査	1		1			1	100%
子宮がん検診	21						
眼科検診	10		3			2	100%
血液検査	3						
呼吸機能検査	9						
骨塩定量検査	5						
前立腺がん検診	10						
肺CT検診	22	1	4	4.5%	25.0%	3	100%
便潜血検査	14		1			1	0%
歯科・口腔検診	3						
脊椎ドック	9		3			3	100%
健康栄養相談	8						
健康診断相談窓口	10						
計	767	11	118	1.4%	9.3%	112	97.3%

## ■ 今後の展望

当健診センターは、様々な健診を通じて、予防できる病気は未然に防ぎ、予防困難な病気は早期発見し、完全に治療することを目標としています。さらに県と協働したがん検診啓発、精度管理、がん予防などに関する活動を継続していきます。

今後もPET-CT健診や遺伝子検査など大学病院ならではの特色を活かした、総合的な質の高い検診を行い、受診された方だけでなく、地域の方々の健康に貢献できるよう取り組んで参ります。

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/kenshin/>